



**初参加の 8 社を含む、20 社/団体が参画！
CEATEC JAPAN 2018 主催者特別企画「IoT タウン 2018」、
昨年比 2 倍のスペースでの展開が決定**

一般社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA)、一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会 (CIAJ)、一般社団法人 コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ) の 3 団体で構成する CEATEC JAPAN 実施協議会は、本年 10 月 16 日(火)から 10 月 19 日(金)の会期で開催される「CEATEC JAPAN 2018」(会場：千葉市・幕張メッセ)において、主催者特別企画「IoT タウン 2018」を展開します。本日時点で、CEATEC JAPAN 初参加の 8 社を含む、20 社/団体の参画が決定しました。本年は昨年比で約 2 倍となるスペースで展開する予定です。

「IoT タウン 2018」参画企業・団体一覧 (6月1日現在) ※五十音順

- アンリツ株式会社
- イオンクレジットサービス株式会社【初】
- 株式会社 Origami【初】
- Origin Wireless Japan 株式会社
- 国立情報学研究所 (NII)
- 株式会社 JTB
- Japan Digital Design 株式会社【初】
- 株式会社竹中工務店【初】
- 凸版印刷株式会社
- 株式会社バンダイナムコホールディングス
- 東日本高速道路株式会社【初】
- 豆蔵ホールディングスグループ
- マゼランシステムズジャパン株式会社
- 株式会社三井住友フィナンシャルグループ
- 三菱地所株式会社【初】
- 株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ
- ライオン株式会社【初】
- 楽天技術研究所
- 株式会社 LIXIL
- 株式会社ローソン【初】

CEATEC JAPAN は 2016 年に従来の家電見本市から「CPS/IoT の総合展」に大きく舵を切り、その象徴的な企画として IoT タウンを新設しました。IoT タウンは「社会課題を解決して Society 5.0 を築く」をテーマに、さまざまな産業のフロントランナーが集結する特別企画です。Society 5.0 の実現に向けて、サプライサイドとデマンドサイドが連携し、新たなビジネスモデルにつながるアイデアやパートナーとの共創を IoT タウンから発信します。IoT タウンは本年で 3 年連続の展開となります。

2018 年は、新たに流通、ヘルスケア、高速道路、不動産、建設業界からの参画企業を迎え、より幅広い産業の出展者による、モノとサービスが一体化したソリューション・サービス (B2B2C) を展開する予定です。持続可能な経済成長と国内外の社会課題の解決のため、業界・業種の垣根を超えた連携・共創を生み出す、CEATEC JAPAN 2018 の象徴的な企画として開催します。

Society 5.0 の実現に向けて動き出したフロントランナーによる、未来に向けたさまざまな連携や共創を発信する IoT タウン 2018 にご期待ください。詳細は改めて発表します。

CEATEC JAPAN 2018 開催概要

会 期：2018年10月16日(火)～19日(金) 午前10時～午後5時

会 場：幕張メッセ（千葉市美浜区中瀬2-1）

テーマ：「つながる社会、共創する未来」

入 場：全来場者登録入場制

・当日登録：入場料一般1,000円・学生500円

（学生20名以上の団体および小学生以下は入場無料）

・Web事前登録者・招待券持参による当日登録者：入場無料

主 催：CEATEC JAPAN 実施協議会

一般社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）

一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会（CIAJ）

一般社団法人 コンピュータソフトウェア協会（CSAJ）



【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

CEATEC JAPAN 実施協議会（一般社団法人電子情報技術産業協会）広報担当：吉田

TEL：03-5218-1053 Mobile：080-7749-2249 E-mail：press@ceatec.com